

ESD の実践事業がはじまりました



子どもたちが参加する地域の田んぼを学びの場に
(写真提供：いきものみつけファーム)

全国 EPO ネットワークでは、今年度より3年間、「持続可能な地域づくりを担う人材育成事業」をスタートさせています。環境省では、ESD の視点を取り入れたプログラムを全国から公募し、有識者による審査を経て、20 のプログラムを選定しました。本事業は、このプログラムを、全国各地で、地元の自然や文化に合ったオリジナルプログラムにアレンジし、47 都道府県の小学校などで実証を行うものです。何らかの統一プログラムを一律に教えこむのではなく、多様なプログラムが様々な関係者

によってたくさんつくられ、それが様々な場で実践され、さらに現場でアイデアを出して進化させていく。この参加の過程もまた学びにしていくことが、ESD の根幹と考えています。

1 年目の今年は、教育課程の中にどう ESD を組み込んでいけるかというアイデアや、学校や教職員への周知や働きかけなどの面で、まだ課題がありますが、実践を通して、年々すそ野が広がり、浸透していくよう、情報発信も含め、細やかなフォローアップをしていきます。

【つな環】第22号

2013年9月発行

編集・発行:

地球環境パートナーシッププラザ

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学1F
Tel.03-3407-8107 Fax.03-3407-8164
<http://www.geoc.jp/>

●開館時間:午前10時～午後6時(火～金曜)
セミナー開催時は午後9時まで
午前10時～午後5時(土曜)

●休館日:日曜・月曜・祝日・年末年始

環境パートナーシップオフィス(EPO)

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山B1F
Tel.03-3406-5180 Fax.03-3406-5064

●業務時間:午前9時30分～午後6時
●休業日:土曜・日曜・祝日・年末年始

■東京メトロ 銀座線/半蔵門線/千代田線
表参道駅B2出口より徒歩約5分
■JR 渋谷駅東口より徒歩約10分

レイアウト・デザイン:光写真印刷株式会社

お知らせ

ESD環境教育モデルプログラムを
WEB で公開中

<http://www.geoc.jp/esd/program/>

環境省が、今年度のモデル事業として、全国各地の小学校などで実証を行う20のESDプログラムをホームページで公開しています。学校の先生、企業、NPO など、多くの応募から選ばれたプログラムです。このプログラムを基礎に、自然や文化、歴史的背景など、それぞれの地域が持つ特性を混ぜ合わせ、オリジナルプログラムを完成させて、47都道府県で、実証を行っています。持続可能な社会の担い

手を育てる地域に根差したプログラムになっていくことを期待します。
冊子も作成しており、ホームページからダウンロードできます。



『つな環』をインターネットからもお楽しみください。
ウェブ版: <https://www.geoc.jp/information/tsunakan>

編集委員

川村 研治、須藤 美智子、平田 裕之、
今井 麻希子、江口健介(順不同)